

The Strategic Manager

戦略経営者 10

No.300

2011/OCTOBER

新エネルギー市場を 攻略せよ

●シリーズ

震災に立ち向かう経営者たちⅣ

●戦経 Interview

ビジネスコンサルタント 細谷 功

画期的なアイデアは
アナロジーで見いだせる

“トラキチ御用達スーツ”で急成長を遂げる

◎株式会社ヤングブラッド

テラー虎を経営する株式会社ヤングブラッドの中村英二社長は、「外見は普通のスーツやブレザーと変わりませんが、いったん胸元を開いてみせると誰もがワツと驚く虎柄やタテジマが現れるといった、『外はスマート、中はコテコテ』のスタイルが受けています。と

「谷町四丁目」にある同社の店には、うわさを聞きつけたタイガースファンがスーツやブレザーを買い求めようとひっきりなしに訪れる。店内はトラキチ（熱狂的なタイガースファン）の心をくすぐるオリジナルパーツが所狭しと並び、「他にないワシだけのスーツを頼むわ」や「新作の生地入荷してる？ 入ったら一番に買うで」などの声が飛び交う。



中村英二社長

ロ野球のベナントレースも大詰めを迎え優勝の行方が気になるところ。試合結果に一喜一憂しているファンも多いのではないだろうか。そんな熱狂的なファンを満足させ、業績を伸ばしているのが大阪市中央区でタイガーススーツ



「外はスマート、中はコテコテ」のスタイルが受けています。と

くに裏地一面に球団歌の六甲おろしがプリントされているタイプは人気があります。ネームにお気に入り選手の背番号や「タイガース命」の文字を入れるというオーダーもありま

「外はスマート、中はコテコテ」のスタイルが受けています。と

「外はスマート、中はコテコテ」のスタイルが受けています。と

商品はスーツだけにとどまらず、トレーナーや子供用Tシャツなど幅広く、フードにタイガースのワツペンをあしらった赤ちゃん用のロンパースはベストセラーになっている。まさに親、子、孫と世代を越えた「トラキチ御用達店」の様相を呈している。

虎視眈々と未来を見据え、手を打つ

中村社長はタイガーススーツのルーツについて、「最初は選手や球団職員のスーツをヒントにして試作したところ、そんなスーツがあれば売って欲しいというファンの声に応え、承認を取りました。これが口コミで徐々に広がり、タイガースファンの著名人、とくに大阪学院大学の国定浩一教授やタレントがテレビで着用したことや、2003年のリーグ優勝で人気に火が付きました。裏地のデザインや刺しゅう、ネームやボタンはお客さんの意見を聞いて作り上げてきたものです。小さな洋服店がここまでくることできたのは、ファンの方々と、「タイガースのことならしゃないなあ（仕方がない）」と無理を聞いてくれるメーカーや問屋仲間がいたからです」と語る。

インターネットでの販売も開始し、全国のトラキチから注目を浴びるテラー虎。「これからも虎ファンの意見をお借りしながら、商品開発に臨みます」と中村社長は虎視眈々と未来を見据えている。

なかもり・ゆうと
作家。合同会社関西商魂代表。「辞めてはいけない」(岩波書店)、「関西商魂」(ソフトバンククリエイティブ)、「運客商売」(トランスワールドジャパン)など著書多数。